

新学習指導要領改訂に対応

「主体的・対話的で深い学び」の視点からの 集団宿泊活動の教育効果



学習指導要領改訂の方向性と集団宿泊活動の意義

文部科学省は、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策について(中央教育審議会答申、平成 28 年 12 月 21 日)以下「答申」)を受け、小中学校の次期「学習指導要領」を告示しました。(平成 29 年 3 月 31 日) 答申では、「学習指導要領の改訂の方向性」を下図のように提示しています。そこで、この視点から集団宿泊活動の意義を示します。

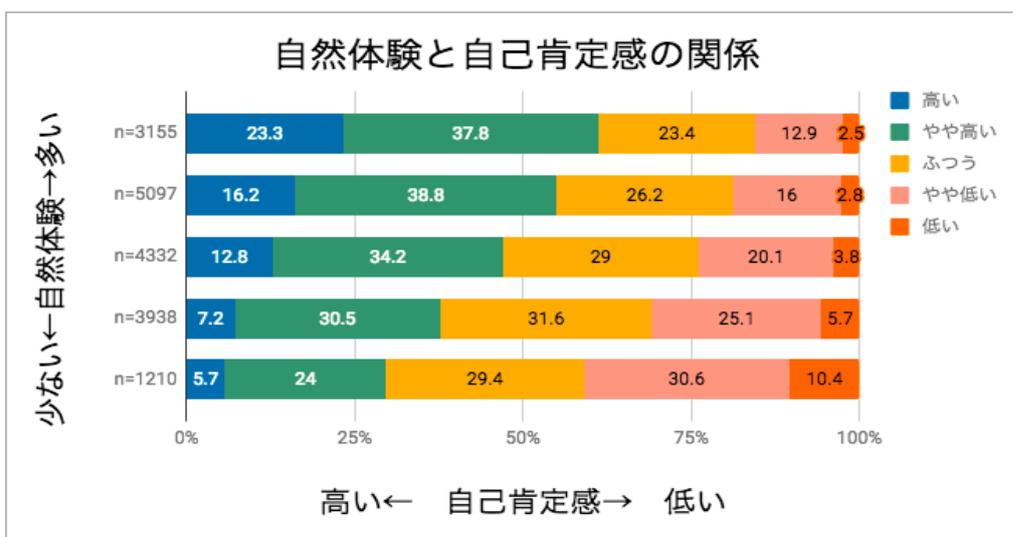
資質・能力の 3 つの柱

- 生きて働く知識及び技能の習得
- 未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等の汎用



1 主体的な学びの基盤は「自己肯定感」

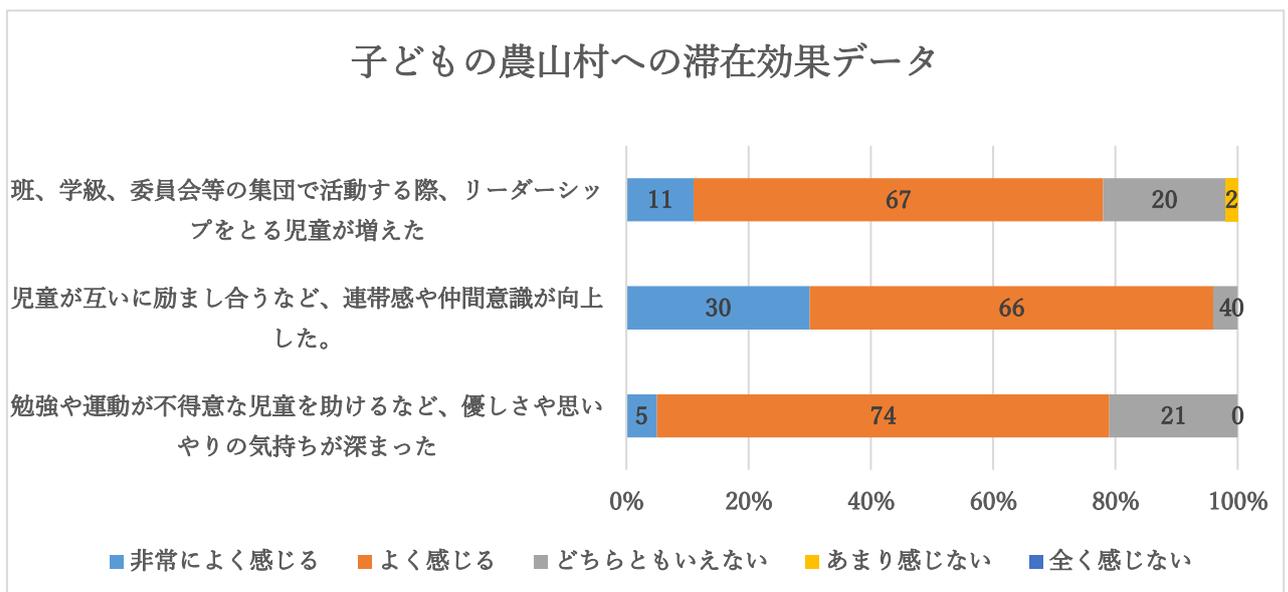
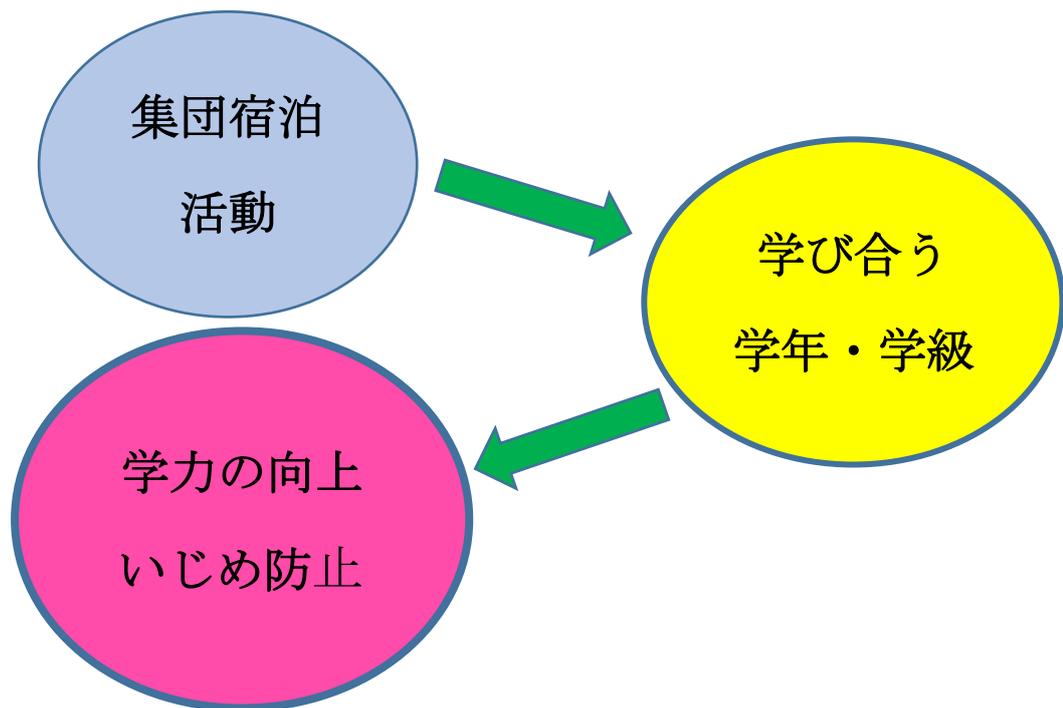
自然の中で生活を共にする集団宿泊活動では、自己肯定感を高める自然体験活動や生活体験活動を行うことができ、「主体的な学び」の基盤を育成します。



資料:「青少年の体験活動等に関する実態調査」平成 28 年 5 月 国立青少年教育振興機構

2 対話的な学びは、よりよい人間関係作りから

自然の中で生活を共にする集団宿泊活動でよりよい人間関係を形成し、「対話的な学び」ができる学級づくりにつながります。「美しい自然や雄大な自然に触れる」こと、「仲間と困難を乗り越えてやり遂げる達成感を得る」ことなど、感動体験を共有することで、学年・学級への所属感や連帯感が深まり、いじめの未然防止につながったり、「支え合う」、「高め合う」、「学び合う」学年・学級になっていきます。



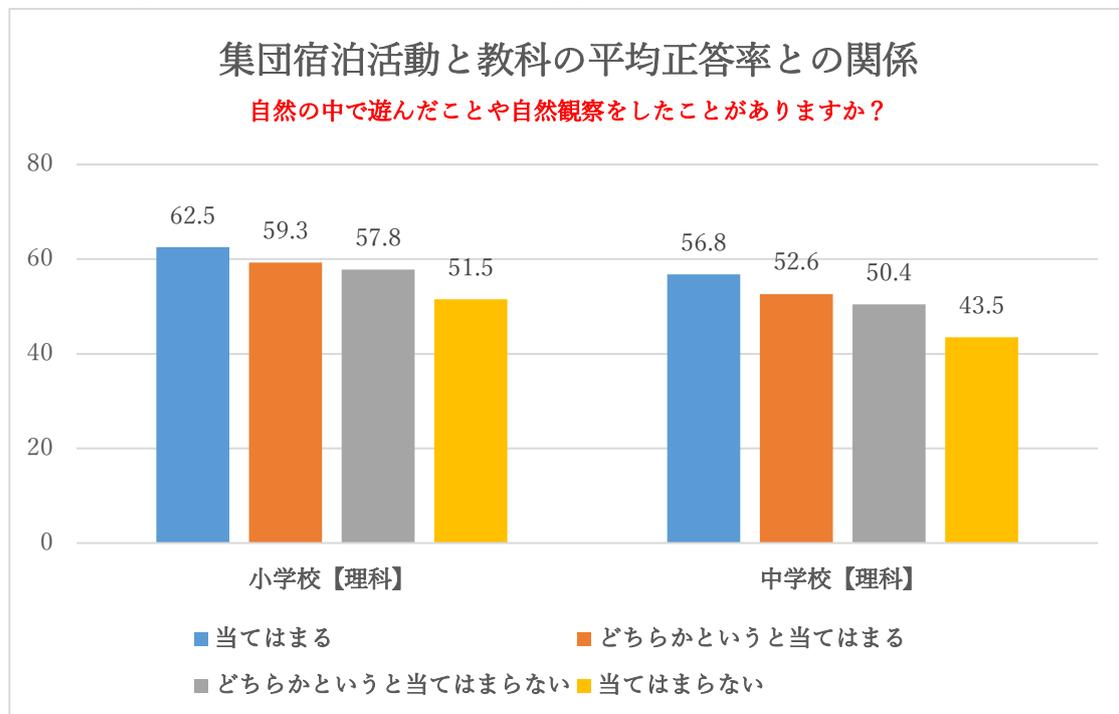
資料:文部科学省「農山漁村での長期宿泊体験による教育効果の評価結果について」平成21年

3 実感を伴った理解は、深い学びにつながる

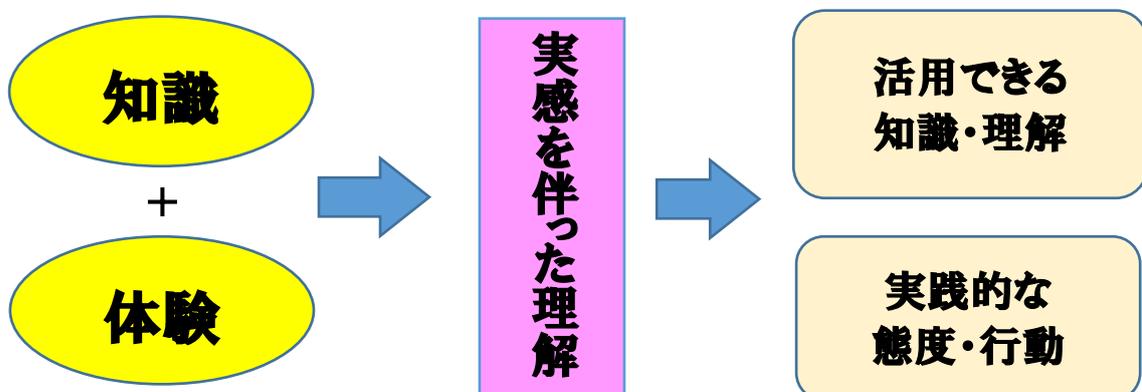
自然の中で生活を共にする集団宿泊活動で、遊んだり、観察・実験を行ったりすることにより、好奇心が育ち、理科や社会など教科等を学ぶ意欲が高まることが期待されます。

また、教科等の学習活動を取り入れることで実体験を伴う学習が成立し、体験に裏打ちされた生きた学習の場となります。知識に体験を結びつけ、実感を伴うことが、「深い学び」につながるのです。

学習指導要領の総則においても、「各教科の指導に当たっては、体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習を重視するとともに、児童の興味・関心を活かし、自主的、自発的な学習が促されるよう工夫すること」と体験活動を通じた学びの重要性が明記されています。



資料:「平成27年度全国学力・学習状況調査」平成27年8月文部科学省・国立教育政策研究所



こんな考え方が
失敗を生む！

- 例年通りの計画で
- 子供たちが喜んでくれればよい
- とにかくたくさん体験させる
- リーダーに任せておけば大丈夫



大滝げんきプラザでの**集団宿泊学習**の充実には、
学校教育目標と照らし合わせた児童に身に付けさせたい
力につながる「ねらい」を設定することが大切です。



① 児童の実態をつかむ

現地踏査を有効活用しましょう

児童の実態をつかんで、現地踏査
の段階で「どのように」行うかを
具体的に考えましょう。

「どのように行うか」を優先にしま しょう

天候に左右されないことや、円
滑な運営を優先しすぎるあまり、
プログラムが形式的・カリ
キュラム化したものにならない
ように気を付けましょう。



試行錯誤できる ゆとりある設 定をしましょう。

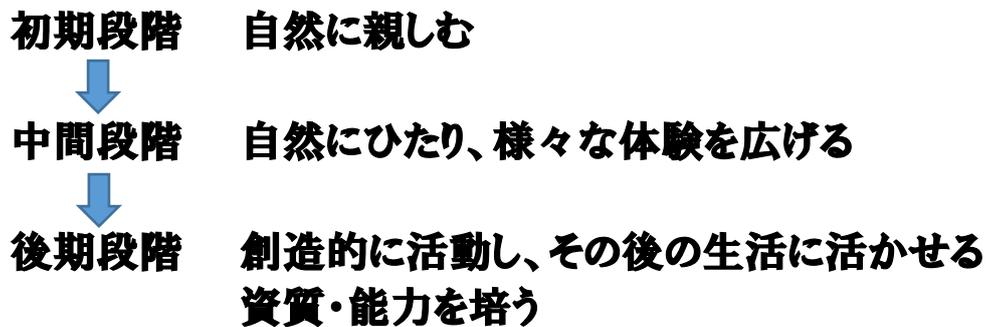
児童に主体性を持たせるため
には、ゆとりのある時間設定が大
切です。また、予測できないこ
とも実態をつかんで、現地踏査
の段階で「どのように」行うか
を具体的に考えましょう。

指導者のリスクマネジメント

火を扱ったり、刃物を扱ったり
する体験をさせるならば、指導
者には相応の覚悟と指導力が必
要となります。事前に指導者も
準備をしましょう。

② プログラムの段階的な考え方をおさえる

プログラムの段階的な考え方



③ 次の視点をおさえ、プログラムの見直し・立案する

視点1 ねらいを達成するために何が必要か

視点2 ゆとりある時間の中で自然と豊かに触れ合う活動

視点3 成果や学びをその後の学習や生活に活かす

「主体的・対話的で深い学び」の視点 からの授業改善の展開例

集団宿泊活動は、各教科等で身に付けた「資質・能力」を、総合的に活用して実践する場です。特別活動における「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つの視点で整理した「資質・能力」と共に、教科等で身に付ける「資質・能力」をさらに高めることができます。

学習の展開例

